

平成22年9月

漁船海難隻数 (速報値)	
衝突	5
乗揚	3
転覆	0
浸水	0
推進器障害	2
舵障害	0
機関故障	0
火災	0
爆発	0
行方不明	0
運航阻害	0
安全阻害	0
その他	1
合計11隻	
県別 (内訳)	
山口県	2
福岡県	5
佐賀県	0
長崎県	3
大分県	1

漁船人身事故者数	
負傷	0
病気	0
海中転落	1
その他	0
合計1名	



体調不良で見張りを怠り、そのまま乗り揚げた。



台船の曳航索に衝突、転覆。



乗り揚げた後進水し沈没。

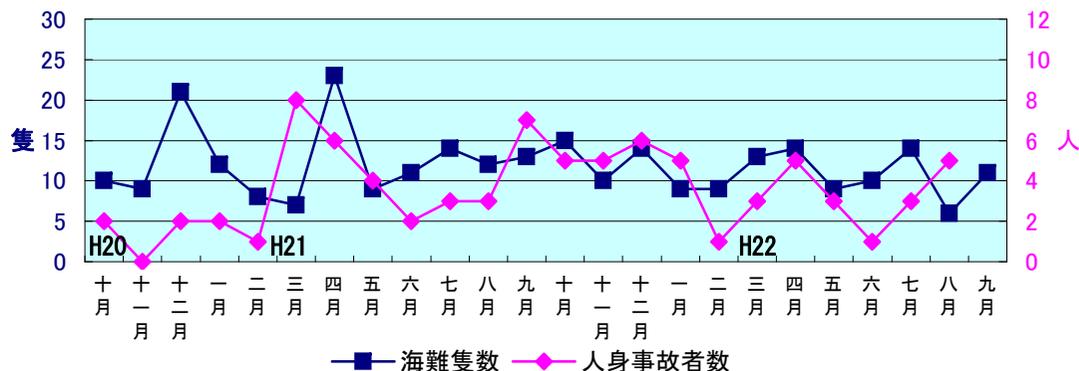


居眠り、見張り不十分が原因と見られます。衝突、乗揚海難が多発しています。

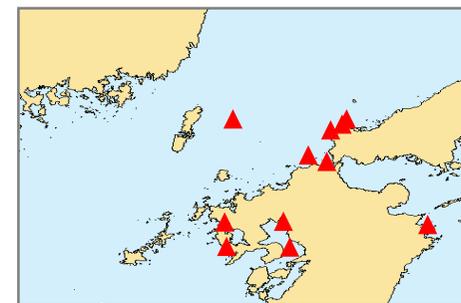
9月に発生した漁船海難11件のうち8件が衝突と乗揚であり、そのほとんどは居眠り又は見張り不十分が原因と見られます。錨泊中、乗組員5名全員が仮眠をとり、通航船舶と衝突するという海難も発生しています。

航行中はもちろんのこと、錨泊中も適切な見張りを怠ってはいけません。また、自船の船位を常時把握しておくことも重要です。

漁船海難発生隻数及び漁船における人身事故者数の推移



平成22年9月 漁船海難発生地点図



平成二十二年九月分

漁船海難月報 (速報)

第七管区海上保安本部

本資料は、第七管区海上保安本部管内の海上保安部担任水域内で発生した海難を取りまとめたものです。県別の表は、各県に所在する海上保安部署において取り扱った海難の合計数を示しています。